

# イノベ構想の具体化に向けて 川内村から2つの提案



平成27年3月25日  
福島県双葉郡川内村

# 提案1

農林分野における  
産学官共同研究室等の誘致

# 広大で豊かな森林資源

## 地域ポテンシャル

川内村は森林資源が豊富

→**村土の9割弱が林野**

既に、木材中の放射性物質の  
検証や放射性物質の低減効果を  
評価する実証試験等を行っている。



# 広大で豊かな森林資源

## 実証試験等の例

林野庁

→放射性物質の拡散抑制策等

京都大学

→里山生態系での動態調査

長崎大

→キノコ類の放射性セシウム濃度測定

JAEA

→森林内における環境動態研究



# 広大で豊かな森林資源

汚染環境の調査や環境回復に関わる研究、木材の放射性物質の低減・除去のための研究について、**基礎データや調査フィールドが整っている。**

→ 共同研究室等との連携が可能



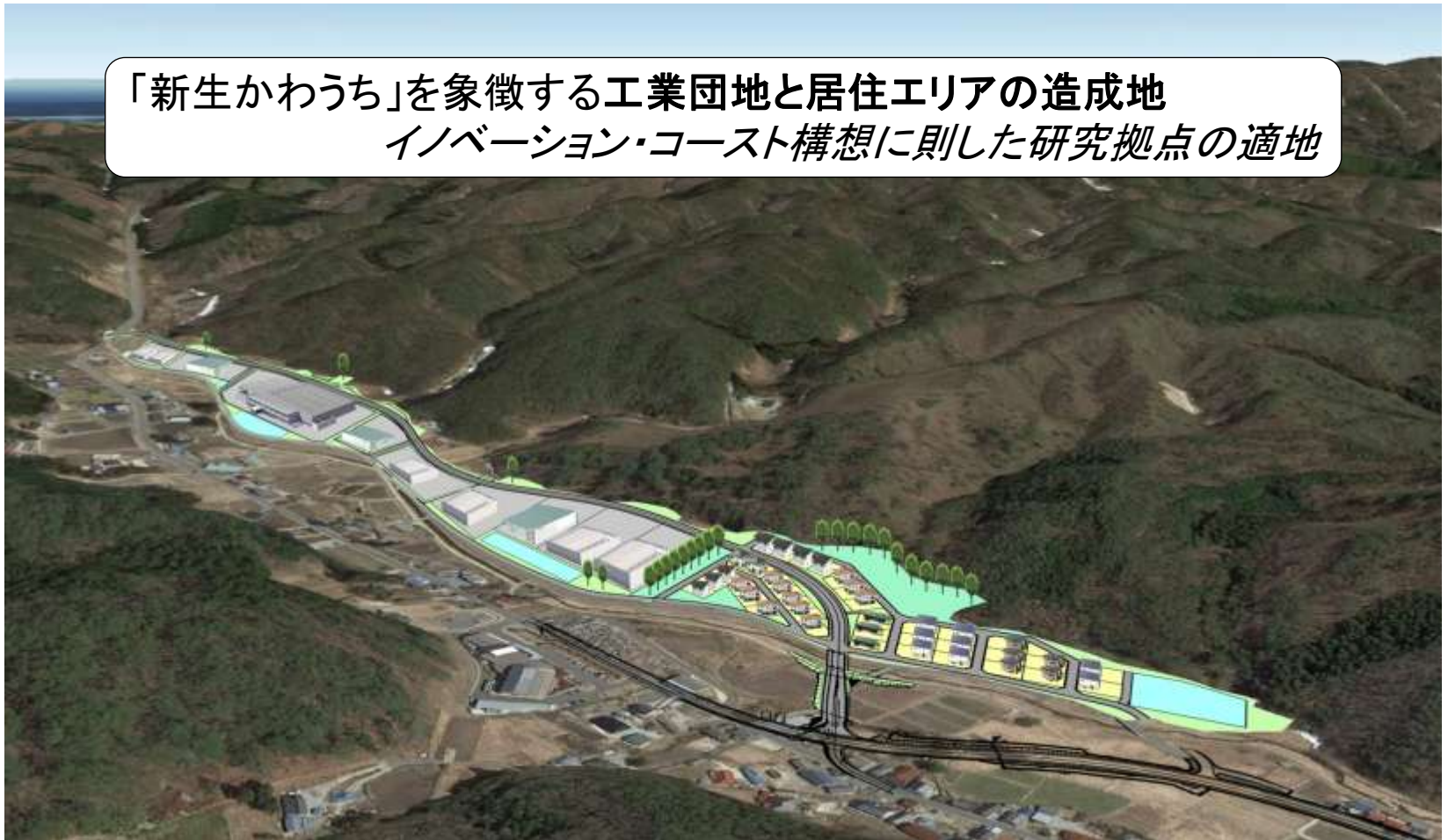
# 広大で豊かな森林資源

このため、森林除染実証実験、環境影響研究、バイオマスといった研究テーマに係る**産学官共同研究室**、**海外研究機関**、**大学教育拠点**(福島大農学部研究室)などの誘致が可能。



# 仮称)田ノ入工業団地等の計画 (案)

「新生かわうち」を象徴する工業団地と居住エリアの造成地  
イノベーション・コースト構想に則した研究拠点の適地



## 提案2

研究者やスタッフ、学生のための  
宿泊施設、住居、居室等の整備



# 川内村の原風景

## 自然の豊富さがポテンシャル



# 川内村のレクリエーション施設とリラクゼーション施設 癒やしやリラックス空間、地域食材の提供が可能



いわなの郷



天山文庫



宿泊コテージ



かわうちの湯



# 川内村の福祉医療教育施設

自然豊かな村の中に、  
多目的機能を有した福祉医療施設や村産材を活用した教育施設  
また、民間社会福祉法人による  
特別養護老人施設を村内に建設中。年内には商業施設も整備。

保健福祉医療複合施設「ゆふね」



川内小学校



川内中学校



# 復興を担う住宅の全景

第一期分 平成27年5月完成予定(25世帯)



# 復興を担う住宅の全景

第二期以降 復興公営住宅等のCLTによる建設  
→村内の森林から製材を開始し、  
放射能チェックで安全性を確認。  
**CLTイノベーションタウンの建設へ。**



# 将来的なイメージ(案)

高齢者や若者(子どもを含め)に適した生活環境を満たすため、様々な機能を集約したコンパクトシティ化を目指す村づくり。

村から富岡ICや小野ICまで、車で20分程。  
それぞれのICまで渋滞無しでアクセス。



※本案は、あくまでもイメージです。